



卓話

ロータリーの慣習について

会員 積 惟貞

ロータリーには昔からの慣習が幾つかありますが、それにはグローバルなものから私たちのクラブ独自のものまでいろいろであります。先ず例会時に歌うロータリーソングは、シカゴクラブ創設のころチャーターメンバーのハリーラグラスが、場を和ませるために主導して当時皆の知っている歌を合唱したのが始まりだと言うのは有名な話です。日本で各クラブが例会前に歌っているいわゆるロータリーソングは1952年大阪で行われた年次大会で募集、発表されました、東京の矢野一郎作詞作曲の「どこであつても」や、「手に手つないで」は皆さんもご承知でしょう。ところで、「手に手つないで」はおおむね懇親会の後で歌われ、この際隣同士が手をつなぐのは、1953年、札幌年次大会のSAA小曾根真三の配慮によるものだそうです。

月初めの例会前に国歌を斉唱するのは1935年、戦時体制が厳しかったころ、京都の国家社会党の申し入れを当時の京都クラブの会長石川芳太郎が、受け入れ、国旗の掲揚と君が代の斉唱を約束したもののなのです。

国旗と言えは10年ほど前当地区ガバナーが、公式の訪問の時、「国旗は横に飾るべきものである」と言ったために当地区ではいまだに国旗を横にしているクラブもあります。『根拠はなんですか?』と聞いたところ、「外務省令」と返事をいただきましたが、外務省令には見つからないので、当クラブは5年間実行の後、元に戻しました。

当クラブでは例会の前に正面に向かって全員で「礼」をしますが、これは数年前のSAA、渡邊芳彦さんが始めました。

テーブル会は1935年にシカゴクラブが新人教育に始めていたそうですが1937年ハイランドパークに新居を構えたハーブアングスターが近所の会員と炉辺で話したのが今の形式となったそうです。

RLIは1992年ニュージャージー州のデビット・リネットDGが始め指導者教育に最適と2001年の国際協議会でスピーチしたものです。

月1回行われる百万ドルの食事は1960-61年に世界のロータリアンが50万人を突破したのを機に米国マサチューセッツ州のチェスター・クラフの提唱で始まったものです。一人2ドルの節約で百万ドルになるとの意味です。

ロータリーの慣例について思いつくままに挙げてみました。

指名委員会

指名委員長 清 マキ

次年度理事および次々年度会長候補者の指名
クラブ細則第3条第4節第3項により、本節第2項で決定した候補者を発表します。

〈次年度理事候補者〉

森藤 恵二君・吉野 聖一君・細澤 哲哉君
實石 学君・清 マキ君・大村 愛美君
峯村 祐紀子君・山本 洋祐君・白壁 浩之君
大友 保志君・野口 陽一君

〈次々年度会長候補者〉

山本 洋祐君

幹事報告

1. 例会変更のお知らせ

富士宮…11/30(木)はオンライン例会

沼津柿田川…11/29(水)は休会

2. R財団ご寄付のお願い

⇒ポストイン

3. R米山記念奨学会特別寄付は通年で受付

4. 10/28(土)「R塾・出会いの広場」静岡セミナー

⇒市野君・木村君・小暮君 3名出席

5. 12/15(金) 忘年家族会のご案内・抽選会景品提供のお願い

⇒ポストイン

6. 2023年11月のロータリーレート

⇒1ドル=149円

スマイル・ボックス

大村会長…幹事が駅前花壇の草とりを一人でやってくれました。ありがとうございました。

渡邊芳君…誕生日のお祝いありがとうございます。

積君…卓話をさせていただきます。

細澤君…本日は急なお願いにも関わらず、積先生に卓話をお引き受け頂き誠に有難うございました。感謝致します。

東君…本日、ロータリーバッチを忘れてしまいました。借り物です。

大友君…結婚記念のお祝いありがとうございます。最近結婚している事を忘れそうになります。

三好君…結婚のお祝いありがとうございます。33年になりました。

渡邊真君…親父、誕生日おめでとうございます。いつまでも健康で元気でいて下さい。

高原君…連続で休みました。序の口の力士の様にやや負やや勝のような出席です。